

【様式 3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	度会郡大紀町 大紀町立大紀中学校
取組の名称	大内山酪農見学・体験学習
実施時期	令和 6 年 9 月 18 日
取組に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒ ☒ ☐ ☒
取組内容	○対象 全校生徒 50 名 ○方法 大内山酪農を訪問し、A・B の 2 グループに分かれて、工場見学と乳しぼり・バター作り体験を実施しました。 〈工場見学〉 職員の説明を受けながら、牛乳、ヨーグルトができるまでの工程を見学しました。 〈乳しぼり体験〉 牛の模型を使い、乳しぼり体験をしました。実際に乳を搾ると水が出る仕組みになっており、全員が楽しみながら乳しぼりの体験を行うことができました。 〈バター作り体験〉 職員からバター作りの工程を教わりながら、個々にバターを作りました。生クリームが入った容器を振り続けることで、液体が固体へと変化し、さらに振り続けると、液体と固体が分離し、液体を取り除きバターが完成する一連の動作を体験しました。また、食パンやクラッカーと一緒に、自分で作った出来立てのバターを食べ、みんなで試食を楽しみました。



○振り返り

〈生徒の感想より〉

- ・おいしい牛乳を作るために、牛を大切に育ててくれる人がいる事、さらに完成するまでに、運ぶ人や牛乳を作ってくれる人への感謝を感じました。
- ・僕たちが毎日給食で飲んでいる牛乳は、たくさんの人の働きがあって作られていることを知ったので、感謝しながら飲みたいと思いました。
- ・バター作りの大変さをとても感じました。自分で振って作ったバターはとてもおいしく感じました。

生徒の感想から分かるように、今回の見学・体験学習を通して、自分たちが毎日飲んでいる牛乳が出来るまでには、たくさんの人の関わりや苦労があることを知り、感謝の気持ちを持つことへと繋げることができました。また、バター作り体験では、バター作りの工程を学び、大変さの中にも、自分で作ることの楽しさを味わうことができました。

今回の学習で学んだことや感じた気持ちを大切に、食育への興味・関心を高めながら日々の実生活に活かせることに期待したいです。